

2017年4月3日

朝礼の話 (2017年4月)

皆さんお早うございます。今年の京都市内の桜の開花は、例年になく遅くなり、先週土曜日の開花となりました。4月に入ってからの開花は、最近ほとんどなく随分とめずらしいとのこと。満開は4月8日ごろと予想されており、今週末の土・日曜日は桜を楽しむ人たちが大変な賑わいとなりそうです。これから行われる市内の小・中学校の入学式が校庭を埋める満開の桜で一段と華やかなものとなりそうです。決算期末・期初にかけての大変忙しい時期ではありますが、桜を楽しむ気持ちのゆとりも持ちたいものです。しばし手を休めて廻りの桜を楽しみましょう。

4月は、新学期、新年度のスタートの時期にあたり、方々で入学式、入社式が行われます。当社も機械部に配属される新人を本日より新しい仲間として迎えました。彼にとって当社での会社生活が、価値ある、素晴らしいものとなるように祈っています。会社は、単にその日の糧を得るためだけの場ではありません。会社という場を通して、社会と関わりを持ち、社会人として自己を実現していく重要な舞台であると考えています。仕事を通じて自己研鑽に努めるとともに、自らの素質、能力を磨き、自らが成長していく大事な場であります。社内、社外を問わず仕事を通じて周りの人たちに溶け込み、元気にいきいきと働いてほしいと願っています。

周りの人たちも新しい仲間を温かく迎え入れ、お互いよく理解し合いながら、先輩としての模範を示してください。人に教えることにより、自らも学ぶことがたくさんあります。時に厳しく教えることも必要ですが、決して温かい心、気持ちを失ってはなりません。新人、若手を教え、育てることで自らも成長していくものです。若手、後輩が成長していくことは、会社にとっても、先輩であるみんなにとっても間違いなくプラスとなります。その成長を温かく見つめ、支えていきながら、その成長をみんな喜び合えるような職場でありたいものです。

本日から新年度を迎えました。前期の決算業務もこれから佳境に入っていきます。各部門とともに、新たな目標と課題を掲げて新しい期に望んでいることと思います。長引くデフレからの脱却、景気回復の足取りの重さ、海外政治、経済状況の不安定、など当社を取り巻く経済環境も依然として厳しい状況が続いています。環境変化とともに、当社に求められる機能も大きく変化し、益々厳しくなってきました。今一度初心の清新な気持ちを忘れずに、高い目標を掲げ、必ず達成するとの強い気概を持って、それぞれの仕事に取り組んでいただきたいと思います。みんながそれぞれの持ち場で最大限の努力を重ねることで必ずよい成果が得られると信じています。今期も全員一丸となり目標達成に向かって頑張ってください。

以上